



1 教育目標

○豊かでたくましい心身の育成と確かな学力の伸長に努め、21世紀に求められる智慧(ちえ)と人格(こころ)をそなえた、わが国および国際社会の進展に貢献できる人間を育成する

2 育てたい生徒像 <このような人材を育てます>

○協和・進取・叡智の校訓のもと、自分で考え、自ら行動できる力と国際的な視野を備えた、持続可能な社会の創り手となるグローバルリーダーの育成をめざす

協和:互いの人格を尊重し、協力する心を大切にする 進取:積極的に物事に取り組み、主体的に行動できる 叡智:一人ひとりの個性を生かし、高い知性をもつ

3 教育課程に関する方針 <このような教育活動を行います>

○個々に応じた質の高い授業、生徒が主体的に取り組む学校行事・部活動、大学・地域と連携した探究活動や海外との交流等、中高一貫教育の特性を生かした教育活動を行い、確かな学力と豊かな心や健やかな体の育成と希望進路の実現を図る

○誰一人取り残さない、生徒一人ひとりが輝く教育を進めるため、教員、生徒、保護者が一体となり「チーム守山」として、社会に開かれた教育活動を推進する

(1) 確かな学力の伸長と希望進路の実現

- ・個々に応じた質の高い授業の実践により、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力の育成を図るとともに希望進路の実現を支援する
- ・SDGsの視点を踏まえたフィールドワーク等の探究活動により、「問いを立てる力」「考えを発信する力」「主体的に学びに向かう力」を育成する
- ・進路希望に応じたカリキュラムの設定など、生徒の可能性を「信じ」、夢を「育て」、教職員みんなで「支える」進路指導を行う

(2) 全ての教育活動を通じた豊かな心の育成

- ・学習活動、部活動、学校行事等の様々な活動をとらして多様な人間関係を体験させ、主体性と他者への思いやりの心や協働する力を育成する
- ・中高一貫教育の特性を生かし、6年の発達段階に応じた指導に留意するとともに、異年齢集団での交流を図る取組を推進する

(3) 健やかな体の育成

- ・自主性を育み、自分で困難に適応し克服する力(レジリエンス)を育む
- ・規則正しい基本的な生活習慣の確立を図るとともに、自らの健康に関心を持ち、自己管理できる力を育成する

4 入学者の受け入れに関する方針 <このような生徒を待っています>

(1) 多様な意見や価値観を尊重し、他者を思いやることのできる生徒

(2) 困難に立ち向かい新しいことにチャレンジしようとする生徒

(3) 知的好奇心と向学心を持ち、目標に向かって粘り強く努力できる生徒

(4) 文武両道をめざし、学習、部活動、学校行事等に主体的に意欲をもって取り組める生徒